



ご推薦のお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます

さて 福岡県の未来を決める福岡県知事選挙が 三月二十六日
告示 四月十二日投票の日程で執り行われます

小川 洋 福岡県知事は 知事就任以来 県内各地に直接出向き
自分の足で歩き 目で見て 県民の方々の声に耳を傾ける
「現場主義」を基本に行動し 公約に掲げました「幸福度日本一の
福岡県づくり」に邁進してまいりました

県民の目線で捉えた多くの施策を 一期目の四年間で着実に
実行され その成果は著しいものがあります これまでの実績と
経験をもち 多くの県民の皆様のご信頼が厚い 小川知事こそが
福岡県の未来を託するにふさわしい人物であります

何卒 ご理解 ご支援を賜り 来る福岡県知事選挙に際し ご推挙
ご推薦を賜りますようお願い申し上げます

末筆ながら貴殿並びに各位のご活躍とご健勝を祈念申し上げます

敬具

平成二十七年二月吉日

小川 洋 後援会

会長 松 尾 新 吾

推薦状

福岡県知事選挙に際し
貴殿を最適任候補で
あると認め
ここに推薦いたします

平成 年 月 日

小川 洋 殿



さらに前進!! 福岡県

九州を引っ張る、
日本を支える!

おがわひろし 洋

討議資料

福岡県は、2つの政令市のほか、県内各地に豊かな自然、歴史、文化、産業など特色のある市町村があります。何よりも、各地域には優れた人材がいます。

私は、**九州を引っ張る、日本を支える**気概をもって、地域の皆さんと一緒に、**それぞれの地域の強みと可能性を最大限発揮**させ、

- ①福岡県を、唯一日本海側・アジアを向いた一大拠点として発展させること
 - ②県民一人ひとりが幸福を実感できる「県民幸福度日本一」
- これらの目標の達成に果敢に挑戦し、**福岡県をさらに前進**させます。



おがわ 洋 のあゆみ

- 昭和24年5月17日生まれ
福岡市立西新小学校卒業
福岡市立百道中学校卒業
福岡県立修猷館高等学校卒業
京都大学法学部卒業
- 昭和48年 4 月 通商産業省入省
立地公害局立地指導課（兼）地域振興室
ハーバード大学客員研究員
外務省経済協力開発機構日本政府代表部参事官
中小企業庁計画部振興課長
産業政策局消費経済課長 などを歴任
- 平成11年 9 月 近畿通商産業局長（大阪）
平成13年 1 月 内閣官房内閣審議官（森、小泉内閣）
平成15年 7 月 産業技術環境局長
平成16年 6 月 特許庁長官
平成18年11月 内閣官房知的財産戦略推進事務局長（安倍内閣）
平成19年11月 内閣官房内閣広報官
（福田、麻生、鳩山、菅、各内閣）
平成23年 4 月 福岡県知事就任



県政の基本姿勢

- 自分の足で立ち、目で見て、関係者の皆さんの声に耳を傾ける「現場主義」
- 「生活者の視点」を重視
- 問題を抱える皆さんに寄り添い、向き合う、「温かみのある行政」

「県民幸福度日本一」を目指す 一期目の小川県政

①中小企業を総合的に支援

プレミアム付き地域商品券121億円発行

「中小企業経営強化支援協議会」による個別企業支援

②自動車関連企業の集積を推進。各社、国内1、2位の生産拠点に

過去最高142万台(24年度)を生産。関連企業は53社増加し、487社(26年10月現在)。地元調達率も60%に

③「グリーンアジア国際戦略総合特区」で約1,110億円の設備投資と約680人の新規雇用

2年連続、国から最も高い「A」の評価

中小企業も特区事業に参入

④「水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)」が世界最高水準の試験施設に

FCV開発や水素ステーション整備に貢献

⑤外国人入国者数(100万人超)、クルーズ船入港数(99回)が過去最高

「軍師官兵衛」、「花子とアン」、ミシュランガイド発刊に合わせ、福岡県を大いにPR

⑥県産農林水産物のブランド化を推進。輸出額は過去最高。新規就農者は2年連続200人超え

「あまおう」の販売単価は10年連続日本一、「八女茶」は玉露・煎茶ともに全国茶品評会で日本一

⑦有効求人倍率が過去最高。最低賃金も上昇

若者3万人の雇用を実現。県全体の就業者数も8万人増加。都道府県で唯一、最低賃金の引上げを要請

⑧福岡空港の混雑解消に向け前進

平行誘導路二重化工事が進み、滑走路増設も予算化

⑨女性の大活躍を推進。女性社長が3,000人増加

「ふくおか女性いきいき塾」開講。県庁女性管理職を倍増



⑩「子育て応援宣言企業」が5,000社突破 待機児童数は過去最少に

宣言企業の育児休業取得率は96.2%(全国:91.1%)

⑪高齢者の社会参画を推進。全国に先駆け「70歳現役応援センター」を開設

登録約5,100名中、約1,900名が就職・ボランティアで活躍

⑫施設で働く障害者の収入総額が10億円突破

平均収入月額も過去最高。デパートでの「まごころ製品大規模販売会」、「障害者応援まごころ企業認定制度」を開始

⑬「見守りネットふくおか」スタート

家庭を訪問する機会の多い事業者がひとり暮らし高齢者等の異変を察知した場合に通報

⑭「九州芸文館」が筑後広域公園にオープン 全市町村対抗「福岡駅伝」スタート

「芸術文化」「体験」「交流」による地域の魅力の発信、「スポーツ」による郷土意識の醸成

⑮固定価格買取制度に基づく再生可能エネルギーの発電容量が全国1位

全国初の「再生可能エネルギー導入支援システム」による適地情報の提供

⑯暴力団壊滅、飲酒運転撲滅に向けて前進

暴力団対策法改正の実現

県警察を支援。防犯カメラ284台設置、警察官100名増員。飲酒運転発生件数は、全国ワースト1位から11位に



全力投球 「おがわ洋」の挑戦

地域と産業を元気に！アジアとも連携！

1 challenge

魅力ある雇用の場の創出と先端成長産業の育成を進めます

- 「中小企業振興条例」を制定するなど、地域経済を支える中小企業を総合的に支援します
- 「グリーンアジア国際戦略総合特区」を一層推進します
- 自動車産業の拠点化、先端成長産業（水素・燃料電池、ロボット、バイオ、Ruby、航空機など）や新生活産業（家事支援、介護サービスなど）の育成を進めます
- 九州一体となった観光の振興を図ります
- 「明治日本の産業革命遺産」「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録を実現します

2 challenge

収益性の高い農林水産業を確立し、輸出を促進します

- 意欲ある担い手の育成・確保を進めます
- 水田農業の経営基盤の強化、園芸農業のブランド化・6次産業化を推進します
- 九州各県と力を合わせて農林水産物の輸出を拡大します
- 地産地消・食育の推進、有害鳥獣対策に取り組みます
- 農林水産業が今後とも維持発展できるよう確固とした保護・振興策を国に求め、魅力ある農業づくりに全力を尽くします

3 challenge

出会いや結婚、子育て、就職を支援します

- 多様な出会いの機会を提供し、結婚を応援します
- 子どもの医療費助成を拡充します
- 保育所整備と保育士確保を図り、待機児童を解消します
- 「子育て応援宣言企業」を拡大し、育児休業の取得を促進します
- 若者や子育て女性の就職を支援します

4 challenge

女性や高齢者の活躍を応援します

- 県自ら女性を率先登用し、企業や管理職の意識改革を進めます
- 企業や地域でリーダーとなる女性を育成します
- 「70歳現役社会づくり」を加速させ、全国へ広げます



5 challenge

たくましいグローバルな人材を育成します

- 「アンビシャス運動」や「教育力向上県民運動」の成果を検証し、新しい人材育成策を樹立します
- 東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップを誘致するとともに、トップアスリートの育成、関連産業の振興を図ります
- いじめや不登校を解決し、人のいたみが分かる教育を進めます

6 challenge

安心して生活できる共助社会を実現します

- 地域包括ケアシステムの充実強化、県民の健康づくりを進めます
- 一人暮らし高齢者・認知症の方々の地域での見守りを拡充します
- 九州ブロックで人と動物の共通感染症対策に取り組みます
- 障害者の自立のため、雇用と賃金向上を支援します
- NPOやボランティアと企業、行政との協働を促進し拡大します

7 challenge

多様な分野で協力を深めアジアとともに発展します

- 優れた環境技術やリサイクルシステムを活かし、アジアの環境問題解決に貢献します
- 若者文化や福岡の魅力を発信し、アジアの若者との相互理解を促進します
- 九州国立博物館を核としたアジアとの文化交流を推進します

8 challenge

安全・安心、災害に強い福岡県をつくります

- 河川、道路などの防災・減災対策や老朽化対策を進めます
- 学校、病院、福祉施設などの耐震化を促進します
- 暴力団の壊滅や飲酒運転、性犯罪、危険ドラッグ、DVの撲滅に取り組みます

9 challenge

将来の発展基盤と豊かな都市環境を整備します

- 福岡空港の滑走路増設の早期着工・完成に取り組むとともに、福岡空港と北九州空港の連携強化を図ります
- 道路や港湾、ダムなどを着実に整備します
- セントラルパーク構想を推進し、県立美術館の整備について検討します
- 廃棄物対策の推進、循環型社会システムの構築に取り組みます

10 challenge

行財政改革や地方分権に取り組みます

- 「行政改革大綱」「財政改革推進プラン」を着実に進めます
- 福岡県の将来は県民が決めるとの気概をもって、地方分権を推進します
- 地域の魅力や特性を活かした広域的な地域振興を推進します

福岡空港滑走路増設、北九州空港との連携強化

「私たちは、 おがわ洋さんを応援します」



小川洋後援会会長 松尾 新吾さん

福岡県、九州の発展のため小川さんのリーダースhipと経験が必要です。

(株)アウルズ社長 木下 彰子さん

女性の活躍の場が広がり、福岡県がもっと元気になることを期待します。



高木鉄工協会会長 高木 郁夫さん

中小企業を総合的に支援してくれる小川知事を推薦します。

博多織製作 波多江 里枝さん

福岡県には優れた伝統工芸品があります。技術を守り伝えるために振興策をお願いします。



地域おこし 定石 光治さん

誇りの持てる郷土愛を育む活動をしています。地域を大事にする小川さんを応援します。

トルコギキョウ生産者

澄川 義延さん 美子さん 夫婦

小川さんは農家のよき理解者。若者が夢を持てる農業を期待しています。



ノリ養殖業 堀 大輔さん

豪雨災害からのノリ生産の再開に、小川知事には本当にお世話になりました。これから良いノリをつくります。

保育士 日南川祥子さん

誰もが、出産しても、働き続けられるよう、小川知事の子育て支援に期待します。私もがんばります。



ゆうかり学園医療センター事務長 日野 康英さん

弱い立場の人に優しく向き合う小川知事。まごころの輪をもっともっと広げてください。

コンビニ従業員 小澤 綾子さん

70歳現役応援センターの紹介で就職しました。いつまでも元気で、楽しく過ごせる福岡県をお願いします。



太宰府市消防団女性部班長 影山 静代さん

自分たちの地域は自分たちで守るという気持ちで頑張っています。安全・安心な福岡県の実現のため、頑張ってください。

大学生 後藤 瑞貴さん

僕たち若者が夢を実現できる活力ある福岡県をつくってください。



おがわ洋さんは こんな人です

誠実、気さく、元気。
何事にも前向きに
頑張る人です。



博多山笠、頑張りました。(小学2年の時)



長崎国体に団長として参加



修猷館・大運動会(左端学生服)



九州北部豪雨の被災地に何回も足を運ぶ



ハーバード大学でライシャワー教授と



子どもたちと地産地消の給食



旧伊藤伝右衛門邸



障害者のまごころ商品販売を応援

【おがわ洋後援会事務所】

福岡事務所	〒812-0014 福岡市博多区比恵町 17-7 1F
	TEL.092-411-6622 代 FAX.092-411-6628
北九州事務所	〒802-0077 北九州市小倉北区馬借 2-6-3
	TEL.093-513-5722 代 FAX.093-551-2052
久留米事務所	〒830-0018 久留米市通町 6-15 2F
	TEL.0942-34-3631 代 FAX.0942-34-3632